



# あひるぐみだより



2019年7月号 尚徳福社会 生麦保育園

段々と暑さが本格的になってきました。毎日暑くても外遊びが大好きなあひる組の子どもたち。「靴下履いてお外に行こう」という保育士の声が聞こえると嬉しそうにテラス側の窓に寄ってきます。休息や水分補給の時間を十分にとりながら、思いきり遊びを楽しめるようにしていきます。



## ★楽しいことは★

絵本や紙芝居が好きなあひる組さん。お話のなかの言葉を復唱し、また覚えた単語を繰り返す姿が段々と増えてきました。“これは何？”といろいろなものを指差して保育者に確認し言葉に出そうとする子どもたちを見て、たくさんのことを吸収する力や成長を感じているところです。

子どもたちの声にはよく耳を傾けながら保育の中でいろいろな楽しい言葉を取り入れ、触れていきたいと考えています。



## ★保育参加★

お忙しい中保育参加へお越し頂きありがとうございました。園でのお子様の様子だけでなく周りのお友だちの様子からも1歳児クラスとしての成長を見てくださったようで有り難く思います。個性豊かなあひる組の子どもたちは日々成長しております。保育参加はいつでも受付けていますので、お声掛けください。

## ★どろんこ遊び★

6月に初めてのどろんこ遊びをしました。

先に遊んでいた2歳児クラスのダイナミックな様子をニコニコと見て、少しずつ自分も泥に触れようとする姿がありました。なかには圧倒されているような表情の子も・・・

今までの砂や土とは違う感触を確かめるように、そっと泥を触る姿は可愛らしかったです。

この頃はテラスでも、タライやバケツに少量の水を出して遊んでいます。水面を叩いてみたり容器をひっくり返して水をこぼしてみたりと、出した水があっという間に無くなってしまいう程楽しんでいるようです。

体調に気を配りながら、暑い時期ならではの遊びを思いきり楽しめるようにしていきたいです。



## ★遊び・製作について★

6月の製作ではクレヨン画をしました。自由にクレヨンを走らせ、思い思いに描いていた子どもたち。グルグルと丸が描けて満足顔の子もいました。月齢の低い子もいろいろな色を使ってみようとする姿があり、一人一人がその子なりの表現を楽しんでいるように感じました。

少しずつではありますが手先の器用さが出てきて、ブロックを繋げる、また積むなどの動作も遊びの中でよく見られるようになってきました。成長に合わせて、今後もいろいろな遊びや製作が楽しめるようにしていきたいです。